

国道357号 海老川大橋 海側（東京方面） 橋梁補修工事に伴う昼夜間連続1車線通行規制

～ 予防保全のために補修工事を行います ～

記者発表資料

国道357号海老川大橋（海側）において、床版打換えを行う橋梁補修工事を実施します。

この橋梁補修工事に伴い、国道357号海側（東京方面）について、下記の日時及び区間で昼夜間連続1車線通行規制を実施します。工事期間中は、道路の渋滞が予想され、該当箇所を通行される皆様には大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

なお、**車両幅2.5mを超える特殊車両は通行できませんので、周辺道路への迂回をお願いします。**

日時及び区間

- ・ 11月11日（日）22：00 から
11月25日（日）6：00 まで 15日間連続1車線通行規制
- ・ 千葉県船橋市浜町2丁目地先 一般国道357号海老川大橋 海側（東京方面）
2車線のうち1車線（追越車線）を通行規制

通行規制情報は、千葉国道事務所HP（<http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>）にも掲載します。

平成19年10月3日

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

発表記者クラブ

- ・ 竹芝記者クラブ
- ・ 横浜海事記者クラブ
- ・ 神奈川建設記者会
- ・ 千葉県政記者会
- ・ 千葉市政記者会
- ・ 船橋新聞記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

副 所 長 齊藤 厚（さいとう あつし）（内線 205）

管理第二課長 間藤 安弘（まどう やすひろ）（内線 441）

t e l 0 4 3 - 2 8 7 - 0 3 1 5

1. 国道357号 海側（東京方面）

1車線通行規制および車両幅2.5m以上の特殊車両通行止めについて

区 間：千葉県船橋市浜町2丁目地先

国道357号 海側（東京方面）浜町2丁目交差点

日の出交差点間

日 時：11月11日（日）22時 ~ 11月25日（日）6時（15日間連続）

特殊車両の迂回路案内図



- ・海老川大橋（海側）昼夜間連続1車線通行規制
 - ・特殊車両（幅2.5m以上）は通行できません
- * 特殊車両は迂回路 → をご利用ください ***

2. 工事の概要

- 1) 工事名 : 海老川大橋床版補強その1工事
- 2) 工事箇所 : 一般国道357号 千葉県船橋市浜町2丁目地先
- 3) 交通量 : 約46,000台/日 (出典:平成17年度道路交通センサス)
- 4) 工事規模 : 海老川大橋 海側(東京方面) 床版打換工 200m²

3. 橋梁補修工事の概要

本工事は、国道357号、海老川大橋(海側)において、昼夜間連続1車線通行規制し、床版打換えを行うものです。

海老川大橋(海側)は、平成18年度に実施した橋梁定期点検の結果、床版に損傷(疲労)が確認されました。現在、通行上の問題はありませんが、このまま放置すると損傷が拡大し車の安全な走行に支障をきたすとともに、大規模な補修が必要となることから、予防保全の観点にたつて、補修工事を行うものです。

国道357号は、千葉と東京を結ぶ主要な幹線道路で、とりわけ大型車交通量も多いことから、橋梁の延命を図り良好な走行を確保するため、既に応急的に輪荷重を補助的に支持する桁裏仮受材を施工し、今回、抜本的な損傷補修対策として床版打換えを行うものです。

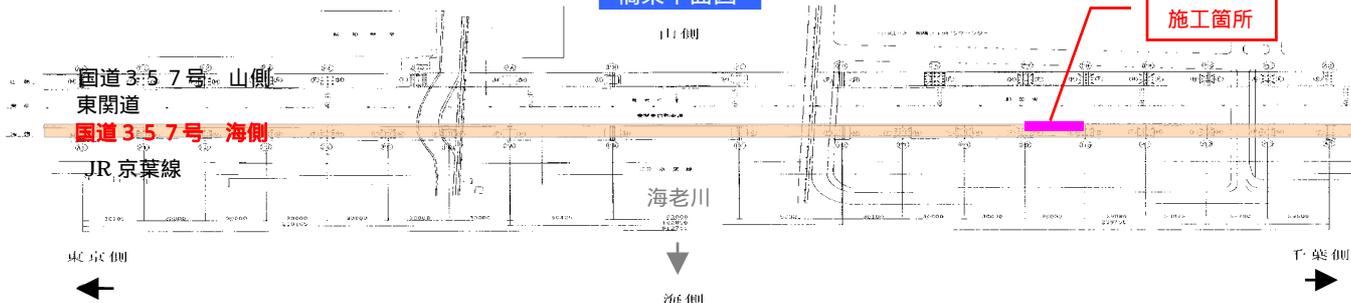
補修方法は、2車線のうち1車線の通行を確保(幅員3.0m)しますが、現道を通行規制して実施することから工期短縮を図ることのできる工法を採用。工場製作品で、品質が安定して強度が高く、比較的重量が小さい高強度軽量プレキャストPC床版を用い、床版を取り替えます。

- ・橋梁名: 海老川大橋(海側)
- ・場所: 一般国道357号(千葉県船橋市浜町2丁目地先)
- ・橋長: 612.71m
- ・幅員: 10.300m
- ・架設年次: 昭和47年

主桁横断面図



橋梁平面図



国道 357 号 海老川大橋(海側)の損傷状況



橋軸方向にひび割れが確認されました。放置すると損傷拡大が懸念されます。



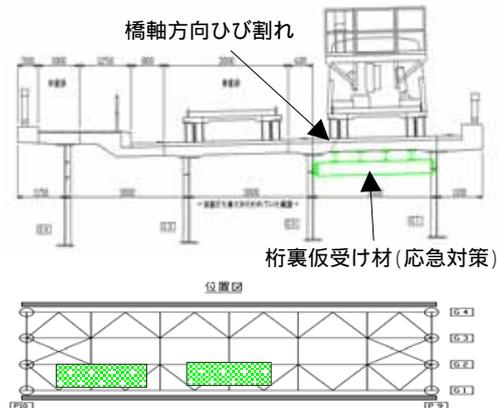
ひび割れ位置の直上の舗装面にもクラックが確認されました。

現在は、床版を下側から仮受材で支える応急対策を実施しています。



平成 18 年度に実施した応急対策

桁裏仮受材の実施状況



・ 工事工程

海老川大橋（海側） 床版打換え工程表

	11月														
	11日(日)	12日(月)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)	17日(土)	18日(日)	19日(月)	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(祝)	24日(土)	25日(日)
高欄撤去・舗装切削		■													
床版撤去・新設			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
高欄設置														■	■
橋面防水・舗装														■	■
白線工・交通規制帯撤去														■	■

4．道路交通情報

通行規制を伴う工事前および工事期間中は、チラシ、ポスター、横断幕、看板、道路情報板などで工事規制内容などをお知らせします。

通行規制工事に役立つ道路交通情報

集中工事をお知らせするチラシ、ポスターを、工事現場周辺の住民、輸送業者、施設等で配布または掲示

横断幕、看板を設置

インターネットで情報提供 <http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>

お出かけ前の道路交通情報

日本道路交通情報センターの道路交通情報

九段センター：03 - 3264 - 1331（全国・関東情報）

走行中のタイムリーな道路交通情報

道路情報板

VICS（VICS対応のカーナビゲーションなどの車載機で、道路交通情報が入手できます）

その他（標識車、工事看板）

利用者へのお願い

渋滞後尾での追突事故にご注意ください

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞後尾での追突事故が発生しやすくなりますので、渋滞があった場合には後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心がけてください。

【参考】千葉国道の橋梁管理状況

千葉国道事務所は、県内8路線308.1kmの管理と一般国道464号（北千葉道路）、一般国道468号（圏央道）の2路線、事業延長73.7kmの改築を所管しています。

国土交通省では、特に高度成長期から建設が増え50年を経過した道路施設が、今後急増し、修繕等により大きな負担が生じることが懸念されることから、道路施設の損傷を放置することなく、予防保全（損傷が顕在化する前の軽微なうちに対策を行うこと）を実施することでライフサイクルコスト(生涯費用)の縮減に努めていくことを基本施策としています。

千葉国道事務所においては、現在350橋の橋梁を管理しています。

橋梁を良好に管理し、安全な通行を確保するため、橋梁定期点検要領（国土交通省道路局）に従い5年に1回の割合で、橋梁定期点検を実施し、必要に応じて対策を行っています。

今回、床版補修工事を行う海老川大橋（海側）については、平成18年度の橋梁定期点検で、追い越し車線側の床版に、橋軸方向のひび割れが確認され、さらに直上の舗装面に

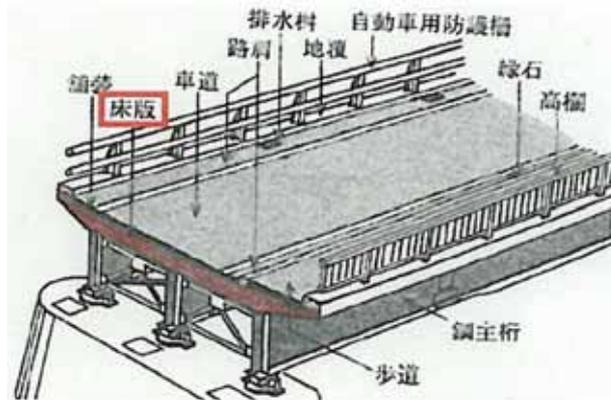
区 分	15m以上	15m未満	計
橋梁	244	50	294
橋側歩道橋	38	18	56
計	282	68	350

もひび割れが確認されました。現在、通行上の問題はありますが、このまま放置すると損傷が拡大し車の安全な走行に支障をきたすとともに、大規模な補修が必要となることから、予防保全の観点にたって、補修工事を行うものです。国道357号は、千葉と東京を結ぶ主要な幹線道路で、とりわけ大型車交通量も多いことから、橋梁の延命を図り良好な走行を確保するため、既に応急的に輪荷重を補助的に支持する桁裏仮受材を施工し、今回、抜本的な損傷補修対策として床版打換えを行うものです。

【 参 考 】

床版とは？

床版とは、橋の上を通る自動車や自転車、歩行者などの重量を橋桁(主桁など)や下部工(橋脚や橋台)に伝えるための床板のことです。

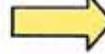


なぜ補修を行うのか？

床版は、交通量の増加、及び車両の大型化に起因し、長年の繰り返し荷重によって床版コンクリートが疲労し、ひび割れ等の損傷が発生します。そのままにしておくと損傷が進行し、広範囲で割れたり、抜け落ちたりするなど、危険な状態になります。こうなる前に早期に補修をすることが必要です。



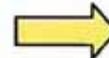
輪荷重による縦横のひび割れが発生



ひび割れが貫通し、浸透水によりさらに拡大



床版コンクリートにひび割れが発生している状況



ひび割れの損傷がさらに進行すると陥没が発生し

高強度軽量プレキャストPC床版



工場製作の状況の例



現場での床版設置状況の例